


滋賀県におけるがん対策の一環として公共図書館に期待すること


滋賀県健康医療福祉部健康医療課
がん・疾病対策室



滋賀県健康づくりキャラクター「しがのハグとクミ」

1

クイズで学ぼう!
滋賀県について



2


「滋賀県」は、日本のほぼ真ん中に位置しています



3

“Mother Lake” びわ湖


- 淡路島がすっぽり入り込む広大な面積に溜められた豊富な水は、滋賀県だけでなく近畿1,400万人もの人々を支える貴重な水源です。
- 悠久の歴史を持つ琵琶湖では、様々な生物が暮らす場所です。湖とその周辺には、1,000種以上の動植物が生息し、ビワマスやセタシジミなどの固有種も多く見られます。



4

“Mother Lake” びわ湖

- 冬には、たくさん水鳥が集い、羽を休める場として、夏には、湖上レジャーをはじめ、多くの観光客がやすらぎを求めるリゾートの場として、季節や時間帯によって、実に変化に富んだ眺望と多様な恵みをもたらしてくれます。




5

練習・練習・練習・練習・練習 クイズ 練習・練習・練習・練習・練習

琵琶湖は滋賀県の何分の一でしょうか?

-  3分の1
-  6分の1
-  9分の1

6

6分の1の大きさです

正解は です。

7

練習・練習・練習・練習・練習 クイズ 練習・練習・練習・練習・練習

「寺院数」
人口10万人あたりの寺院数、
滋賀県は何位でしょうか？

1位
 7位
 13位

8

正解は です。
実は1位です。

参考・・・
 7位：奈良県
 13位：京都府

9

「滋賀県の魅力」は琵琶湖だけでない！！

滋賀県は2011年大河ドラマの舞台です。
 江のふるさと滋賀へ来てね

ぜひ、滋賀県に遊びに来てください。

お茶々ちゃん お江ちゃん お初ちゃん

2人に1人ががんになる時代。

- 正常な細胞は、徐々に新しい細胞に入れ替わるよう調節されています。
- 遺伝子に何らかの変化が起こることで、異常な細胞が増え続けたり、正常なものに入れ替わらなくなったりします。
 ⇒ これが「がん細胞」です。

引用：国立研究開発法人国立がん研究センターがん対策情報センター


11

がんは、「不治の病」から「長く付き合う慢性疾患」へ

- 一部のがんについては、喫煙や飲食などの生活習慣や感染症が発がんの原因です。
 ⇒ 生活習慣の改善やがん検診によって、がんの予防や早期発見が可能です。
- がんの診断と治療の進歩しました。
 ⇒ がんになっても、治療を受けながら仕事や学業を続けたり、経過をみながら、社会復帰する人が増えています。

12


滋賀県がん対策の推進に関する条例



- 平成25年12月27日公布、施行されました。
- 目標1：患者・家族の苦痛の軽減と療養生活の質の向上
- 目標2：がんによる死亡者の減少
- 目標3：患者・家族の安心を支える社会の構築

13


滋賀県がん対策の推進に関する条例



- 役割分担
- 県：施策を総合的に推進
- 保健医療福祉関係者：早期発見、良質な医療と介護を提供
- 事業者：自主的・積極的ながん対策
- がん患者・家族、県民：
 - ・がんの正しい知識をもちましよう
 - ・がんの予防に必要な注意を払いましよう
 - ・がん検診を積極的に受けましよう
 - ・がん患者等が置かれている状況を深く理解しましよう
 - ・がん患者が安心、充実の生活が送れるよう協力しましよう

14

滋賀県がん対策推進計画



2人に1人ががんになる時代がんをよく知り、支え合い、ともに生きる滋賀を目指して


- 計画期間：平成25年度～平成29年度
- 県民が充実を望む医療分野1位「がん対策」(24年度県民意識調査)

理想のすがた

- ・がんにならない
- ・がんになったら、早くよい治療を受ける
- ・患者と家族が地域で安心、納得の毎日過ごす

15

滋賀県がん対策推進計画




- 施策の方向性「いのちとからだ」から「こころとくらし」まで
- 検診と医療の一層の充実
- がんの予防対策をさらに進める
- がんになった後の家庭復帰や職場復帰を支える
- 小児がんの患者、家族の療養生活の負担を軽減する
- 「がん」やがんになった人をよく理解し、支える社会を考える

16

滋賀県がん対策推進基金について

- 条例の策定に伴い、「がん対策推進基金」を積立て、それを原資として、がん対策推進条例の趣旨に沿って、がん対策に資する施策を推進しています。
- 事業の展開のため、まずがん患者の皆様やその家族などの立場にたった視点から、各関係機関に幅広い意見、事業の提案を募集しました。

⇒ 企画の段階から多様な立場の方々からご提案いただいた内容をもとに、「共助」の視点で取り組みを進めています。




17

滋賀県がん対策団体・民間等自主事業費補助金事業について

- 県内の団体や民間等が県民に向け、自主的に取り組むがん対策事業に要する経費を補助を行うため、広く事業計画を募集しました。

⇒ 滋賀県公共図書館協議会より「がんに関する情報を効果的に、かつ、年間を通じて県民に発信する事業」として、提案をいただきました。



18


ちょっと休憩



このキャラクター
ご存じですか

19

滋賀県健康づくりキャラクター 「しがのハグ&クミ」



- ◎滋賀の健康を考える双子の妖精
- ◎水色のほうの「ハグ」は琵琶湖から、赤色の「クミ」は健康から生まれた。
- ◎滋賀（Shi Ga）の「S」と「G」の文字をそれぞれずきんにつけている。
- ◎健康のチェックシートを持って、県民のみなさんへ「健康づくり」を広めていきます
- ◎美しい琵琶湖で健やかな「健康づくり」を願って「ハグクミ（育む）」と名付けられた。

20



ハグ&クミは、健康についての啓発場面で活躍しています。



見かけたら、ぜひ手を振ってください♪

21

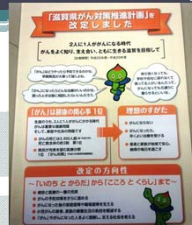
滋賀県は住みやすい県です

- 平成25年10月から平成26年9月の人口自然増減率は全国3位。
(1位：沖縄県、2位：愛知県) 26年人口推計年報/総務省
- 出生率(人口千人当たり)は全国2位。
(1位：沖縄県、3位：愛知県) 25年人口動態調査/厚生労働省
- 平成25年度の公立図書館の県民1人当たり図書貸出数は全国1位。
(2位：東京都、3位：岡山県) 日本の図書館統計と名簿2014/ (公社)日本図書館協会

滋賀県内の各市町図書館設置率は100%

22

滋賀県がん対策推進計画



1. がんの予防と早期発見
 - がんの予防
 - がんの早期発見
2. がん医療の提供
 - がん医療
 - 医療機関の整備等
3. がん患者と家族への支援
 - がん医療に関する相談支援および情報提供
 - 生活と治療の両立支援
4. がん登録
 - がん登録

23

がん医療に関する相談支援および情報提供


- 施策の方向性
 - がん相談支援センターの利用者の増加と機能向上
 - がん患者サロンの利用者増加と質の向上
 - がん医療に関する情報の集約と提供
 - 幅広い窓口での相談対応
 - ピアカウンセラーの養成
 - がん患者団体の活動

24

○がん相談支援センターの利用者の増加と機能向上

- 相談支援センターは、県民に認知されるよう、市町・県立図書館など公共施設との連携を図り、県民が容易に情報を入手できる場所の拡充を行います。

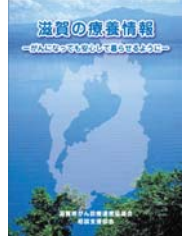
他、10の内容で充実を図っています。



25

○がん相談支援センターの利用者の増加と機能向上

- 現在、相談支援センターの周知を図るため関係者の協力を得て、ポスターや冊子の掲示や配布を行っています。
- 不安・悩みによって、相談先が異なるため、冊子を作成し、窓口をわかりやすく提示しています。



26

滋賀県公共図書館協議会からの提案事業

- 講演会事業**
 - 公共図書館ががん情報に対する情報提供の場の一つであることの周知。公共図書館で受けることのできるサービスの紹介等
 - ※ 滋賀県がん診療連携協議会相談支援部会、健康医療課、がん相談支援センター等と連携
- 研修事業**
 - 公共図書館職員10名を公募し、先道地を視察。
 - 図書館協議会交流会(南信濃参加可)での報告会の実施。
 - ※ 県下各図書館に設置されている図書館協議会の交流会。
- 資料活用事業**
 - がん情報に関する冊子の作成・配布。
 - 上記事業に参加できない県民および県内公共図書館職員への情報提供。
 - 年度にとどまらない情報発信。

27


1. 講演会事業



28

補助金活用の事業採択理由


- がんに関する身近な情報提供の場であること。
 - ⇒ 県民はがん予防や治療、相談先などに関する情報を得やすくなります。
- 図書館内のみならず、医療機関・患者団体などの関係機関と連携を図ることを期待すること。
 - ⇒ 正確で、充実した情報発信
 - 全県への広がり
 - が可能となります。



29

図書館が身近な相談場所に


- 27年度より、図書館に医師や相談員など医療従事者が出向き、相談窓口を設置する取り組みを開始しました。
- 今後、この取り組みを県下に広げていくことや、図書館でのがんに関する啓発イベントや講演会の開催など更なる展開を検討しています。



30

公共図書館に期待すること

- 図書館は、誰でも無料で利用でき、身近な場所です。
- そのような図書館には、
 - ① 正確な情報を発信する場所
 - ② 気軽な相談先 など多くの役割を期待！！
- 今後も県では、図書館と連携を図り、担っている役割の更なる強化を目指していきたい。



31


さいごに、ご紹介。



滋賀県では、滋賀県のがんに関する情報を集めたがん情報ポータルサイト「がん情報しが」を開発しています。

32

ご清聴いただきまして、 ありがとうございました。



引き続きまして、
滋賀県東近江市立八日市
図書館より基調報告です。

33